

◎本校魅力化推進の意見（まとめ）

1 大学進学が目指せる体制づくり

- ①大学の求める人材（目標明確、数学と英語力、実践）を意識した教育活動の展開
- ②1年生の早い段階から生徒に情報提供する
- ③大学進学希望者の個別指導を行う
- ④漢字・英語・数学検定取得に向けての体制整備を行う
- ⑤進学・就職先の実情把握と生徒への情報提供を行う

2 専門教育の充実

（１）各科における研究的な視点での地域連携強化

- ①定期的な魅力化推進協議会の開催する
- ②ICTを活用した農業教育の積極的推進する
- ③農業の六次産業化をすすめ、生徒の視野を広げていく

（２）教科「課題研究」の充実

- ①県の研究機関（産業技術センター等）の活用を行う
- ②1つのテーマで継続的に課題研究を行う
- ③各種のイベント・学会等で発表の機会を増やす
- ④地域の課題を研究し地域を愛する生徒を育て担い手育成につなげる
  - ・松の樹勢調査（出雲土建との連携）
  - ・飼料米を用いた和牛飼育（畜産技術センターとの連携） e t c

3 広報活動の充実

- ①イメージアップ戦略としてホームページの活用推進＜小さなことでもよい＞
- ②学校紹介パンフレットの改訂＜現代化（スマートフォンによる動画視聴）＞
- ③高校生の主体的・自主的な活動の推進
- ④進学説明会において生徒による説明＜どんな力をつけたか＞

4 その他

（１）記念館の活用

- ①公的補助金の活用を図る
- ②外部（地域）に開放できる施設にする
- ③進路指導部が記念館に移転する

（２）地域との連携

- ①移動動物園や太鼓部の活動を高齢者施設及び福祉施設で行い、就職先とリンクさせる。

（３）通学バス等を走らせ交通アクセスをよくする

（４）寮を早急に改修して女子を積極的に入学できるようにすべきである